

1月給食たより



あけましておめでとうございます
 本年もよろしくお願ひ致します



締めくくりとなる3学期が始まりました。冬休み中、生活リズムが崩れてしまった人はいませんか？規則正しい生活を心がけ、寒い冬を元気に過ごしましょう。

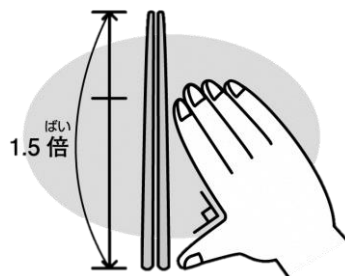
1月17日は「おむすびの日」

平成7年1月17日、「阪神・淡路大震災」が起きました。食べ物もなく、不安でいっぱいだった被災者を救ってくれたのが、炊きだしで配られたおむすびや豚汁です。猪名川町の給食センターでも、朝昼夕おむすびを作り、他の市に配りました。その後、炊き出しをしてくれた方への感謝を忘れないため、お米の大切さや食生活について見直すための日として「おむすびの日」ができました。震災から23年が経ちますが、改めて食べ物や危機管理の大切さについて考える一日にしましょう。

自分の手に合った箸の長さはどれくらい？

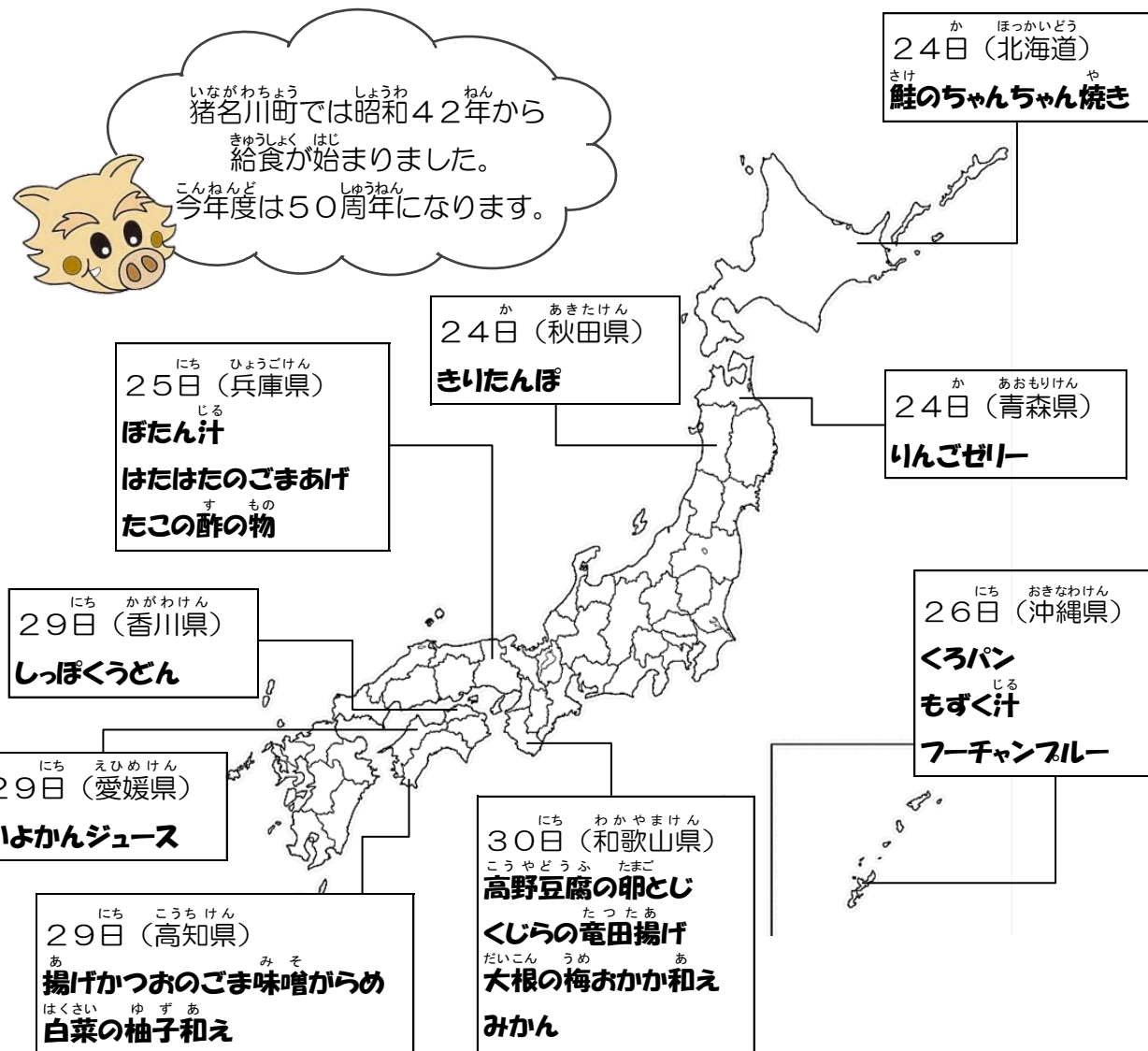
日本人の食事にとって箸は欠かせないものですね。新年を機に、買い替えた人もいるのではないのでしょうか。自分の手に合った箸を持つことは、正しい持ち方をするにつながり、料理をきれいに食べることができます。普段使っている箸が自分に合っているかどうか、ぜひ一度見直してみてください。

箸の長さの目安
 親指と人差し指を直角に開いたときの
 指先を結ぶ長さの1.5倍



1月24日から1月30日は、全国学校給食週間です

日本における学校給食は、明治22年に山形県の私立忠愛小学校で始まったとされています。戦争によって中止されながらも、さまざまな歴史をたどり、現在まで続いています。「全国学校給食週間」は戦後、アメリカの支援団体からの援助により、学校給食が再開されたことを記念して定められました。



今年のテーマは「日本全国味めぐり」です。一週間、日本各地の郷土料理や特産物が給食に出てきますよ。特に25日は兵庫県産物が登場します。日本の食文化にたくさん触れる一週間になります。